令和8年(2026年)11 月 10 日

報道関係　　各位

真庭市役所

【情報提供】

「勝山の舟着場」公益社団法人/土木学会　2026 選奨土木遺産認定記念

勝山公民館講座　特別記念講演会　開催

高瀬舟発着場の価値　認められた地域の宝、その実態

日時▶　令和８年 12 月６日（日）午後１時 30 分開会

場所▶　勝山文化センター２階 第１会議室

城山と太鼓山（高田城址のある）を背景として古くから「町裏美人」と呼ばれた勝山は、高瀬舟の水運で人びとや物資が集まり栄えた姿を残しています。本年 9 月、高瀬舟発着場が(公社)土木学会から 「勝山の舟着場」として、 2026 選奨土木遺産に認定されました。人びとが守り語り伝えてきた高瀬舟発着場跡を、次の世代に語り伝えていくための講演会を開催いたします。

つきましては、ぜひとも報道・取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

1.日　時　　令和８年12月6日（日）午後１時30分～

2.場　所　　勝山文化センター2 階第 1 会議室　真庭市勝山 319 番地

3.スケジュールおよび詳細　　添付の開催チラシをご覧いただきますようお願いします。

第 1 部　講演　「勝山の舟着場、その実態と価値評価」

講師：岡山大学准教授　樋口輝久 氏　学術研究院　環境生命自然科学が区域

第 2 部　記念座談会　勝山の舟着場と伝統的建造物を活かす未来

コメンテーター　岡山理科大学名誉教授　建築歴史文化研究センター　江面嗣人　氏

コメンテーター　岡山理科大学工学部准教授　八百板　季穂　氏

コメンテーター　第 1 部講師　岡山大学准教授　樋口輝久　氏

※江面教授、八百板教授は、現在、真庭市と勝山の地域住民が目指している国（文化庁）が選定する重要伝統的建造物群保存地区において必要とされる建築履歴調査にご協力いただいております。勝山の舟着場もこの制度上、勝山の町のなりたちそのものにかかわる景観物件となりうることが考えられるため、三者で高瀬舟発着場と伝統的建造物を活かす未来について語っていただきます。

お問い合わせ先▶
発信元▶勝山公民館（担当：山本）
真庭市勝山振興局地域振興課　文化振興係
TEL　0867-44-2607　FAX0867-44-4569
真庭市勝山 319 番地

公益社団法人土木学会 選奨土木遺産認定
「勝山の舟着場」

※画像はAIで作成したイメージです。



参加無料
定員80名
〈先着順〉

勝山公民館講座　特別記念講演会

高瀬舟発着場の価値

認められた地域の宝、その実態

城山と太鼓山を背景として古くから「町裏美人」と呼ばれた勝山は、高瀬舟の水運で人々や物資が集まり栄えた姿を残しています。本年9月、高瀬舟発着場が、(公社)土木学会により国内屈指の遺産であることが認められました。人々が守り語り伝えてきた姿が、あらためてどのように評価され、どのような発見があったのか。次の世代に語り伝えていくための講演会を開催いたします。ぜひご参加ください。

2026.12月6日(日) 13:30開会

会場 勝山文化センター(2階 第1会議室)
〒717-0013 岡山県真庭市勝山319番地

第1部　記念講演　13:40~

勝山の舟着場、その実態と価値評価



講師
樋口 輝久氏
岡山大学准教授
学術研究院　環境生命自然科学学域

第2部　記念座談会　14:30~

勝山の舟着場と伝統的建造物を活かす未来

コメンテーター



江面 嗣人 氏
岡山理科大学名誉教授
建築歴史文化研究センター
特担教授

コメンテーター



八百板 季穂 氏
岡山理科大学工学部
建築学科　准教授

コメンテーター



樋口 輝久 氏
岡山大学准教授
学術研究院
環境生命自然科学学域

申し込みお問合せ
勝山公民館(真庭市勝山振興局 地域振興課 文化振興係)
TEL:0867-44-2011　FAX:0867−44−2399

電話、または、右のQRコードから専用フォームにご記入の上、お申し込みください。

受付フォーム

主催／真庭市・勝山公民館(真庭市勝山振興局地域振興課)　共催／山陽新聞社　吉備の環プロジェクト推進センター　後援／岡山県 美作県民局・公益社団法人土木学会中国支部